

◎空気予熱器の差圧上昇など、脱硝管理についてご説明します◎

# 2022年度特別研修 脱硝装置管理・性能回復技術研修

電力自由化の進展および脱炭素化社会実現への取組みが加速され、石炭火力発電所においては電力需要に即応した高効率安定運転やバイオマス燃料等の混焼拡大などこれまで以上にユーザ主導で高度かつコストミニマムな運転管理が求められています。一方でボイラ脱硝装置の性能管理を見誤ると空気予熱器（GAH）の閉塞トラブルによるユニット停止を引起こしユーザとして多大な損失が発生します。

本研修では、ユーザの立場として約20年間の脱硝管理事業実績を基に「なるほど」と納得いただける脱硝装置管理・性能回復技術について事例を交えながら知識を深めていただけます。くわえて、国内の触媒ビジネスは大きく変貌し競争市場への移行が急速に進んでいます。最新の触媒市場動向を紹介しながらより経済的な脱硝装置運用を実現するためにユーザ自身が最適な触媒を選定する「目」を養います。

研修名	開催日	開催場所 特色	募集 人員	受講料 (1名)
第1回	2022年6月2日(木) 9:00~17:00(開場8:30)	広島オフィスセンター <a href="https://intelligent-hotel.co.jp/oc/t_fronts/access">https://intelligent-hotel.co.jp/oc/t_fronts/access</a> 触媒試験設備を動画でご紹介します。	先着15名	44,000円 (税込)
第2回	2022年10月13日(木) 9:00~17:00(開場8:30)	中国電力(株)エネルギー総合研究所(広島県東広島市) <a href="https://www.energia.co.jp/eneso/tech/access.html">https://www.energia.co.jp/eneso/tech/access.html</a> 触媒試験設備を見学いただけます。	先着15名	
第3回	前半:2023年2月2日(木)13:10~17:00 後半:2023年2月3日(金)13:10~17:00	Zoomを利用した前・後半の2日間コース Zoom環境のご準備をお願いします。 触媒試験設備を動画でご紹介します。	先着30名	

※参加人数や新型コロナの影響により開催場所を変更する場合は、別途ご連絡いたします。

## 講師紹介 (島田 裕)



中国電力(株)入社後、脱硝触媒の再生に取り組み、多くの研究・開発に従事。現在はPET相談役として、また脱硝事業の総括責任者として、脱硝装置性能管理や触媒性能評価、取替触媒選定の技術支援等を国内展開。「ユーザに寄り添えるコンサル」を目指し、成果と実績づくりに日夜奮闘。

時間	カリキュラム	内容
第1回 第2回 9:00~ ・ 第3回 【前半】 13:10~	脱硝装置の設計と寿命	・脱硝反応の基礎知識,GAH閉塞のメカニズム ・脱硝装置設計(要求脱硝率/SO2酸化率,触媒量,触媒表面積,触媒層...) ・建設時の設計仕様と運用実態の整合性
	脱硝装置の性能低下	・突如顕在化するGAH閉塞,その回避策と備え ・脱硝装置出口NH3,正しく測定できていますか?(JIS法は誤差大,PET法を推奨)
	脱硝装置の性能管理	・運用データ解析,触媒試験,内部点検,脱硝装置性能試験,4つの確実な管理で3年間運転停止ゼロ! ・メーカーの脱硝装置性能試験に潜む落とし穴
第1回 第2回 13:00~ ・ 第3回 【後半】 13:10~	脱硝装置の性能回復	・予測モデルの構築と持続的管理による精度向上 ・性能回復時期と回復方法(増設,更新,対象触媒層,触媒量)の適性化による長期安定運転の実現 ・触媒購入における要求仕様
	触媒試験設備説明	・第1回・第3回:動画でご紹介 ・第2回:PET触媒試験設備のご見学
	質疑応答	

受講ご希望の方は、当社HP (<https://www.energia-pet.co.jp>) から、お申し込みください。

※申込締切は、原則として研修開始日の3週間前までとなりますが、受講を希望される場合は、直接お電話(082-545-0687)でお問い合わせください。